

事業事前評価表

国際協力機構 社会基盤・平和構築部
平和構築・復興支援室

1. 案件名

国名： スーダン共和国

案件名： 和名 ダルフール人材育成プロジェクトフェーズ 2

英名 The Project for Human Resources Development for Darfur Phase II

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国における平和構築セクター及びダルフル地域の現状と課題

ダルフルでは 2003 年以降 10 年以上に亘り紛争が継続している。その紛争要因は大別すると 2 つである。第一に、従来からの域内における資源へのアクセスの不平等感を背景とした、アラブ系遊牧民族とアフリカ系農耕民族間の土地、水、牧草地を巡る争いである。第二に、開発の遅れに対する不満、及び長年に亘る政府によるダルフル地方開発の軽視である。紛争が長期化している背景には、部族間抗争の政治的利用と、反政府勢力の相次ぐ分裂が挙げられる。

この 10 年間、反政府勢力の度重なる分裂・統合により、紛争のアクターおよび対立構造が複雑化している。スーダン政府は紛争の政治的解決に向けた和平交渉を反政府勢力と続けながら、その一方で、同時並行して彼らに対する軍事攻撃を進めてきた。2014 年 10 月現在、北ダルフル、南ダルフル州の辺縁地域において、政府と反政府勢力間の戦闘、部族間抗争が続いている。一方で、西ダルフル州では 2010 年～2011 年以降情勢が比較的安定しておりチャドからの難民と一部の国内避難民の自主的帰還が進んでいる。2014 年 10 月現在、紛争の政治的解決の目途は立っていない。

10 年以上に亘る紛争により、住民の大多数が直接的・間接的に紛争の影響を受けている。また人口の 20%にあたる 140 万人が国内避難民キャンプでの生活を余儀なくされている。国内避難民の多くが州都周辺に避難したことで、州都の都市化が進んでいる状況である。紛争勃発以降、政府予算の大半は治安分野に費やされ、ダルフルの開発事業に回される予算は極めて少ない。一方でダルフルは、他国の紛争影響地域で多く見られるような行政機能の停止や、人員体制を含めた行政機能が著しく低下している状況では決してない。

こうした状況にあって、ダルフルに開発支援を続ける意義は、州政府が住民の基本的ニーズに対応出来るよう行政サービスの能力強化を支援することであり、JICA は 2009 年 6 月から 2013 年 5 月にかけてダルフル 3 州（北・西・南）、南コルドファン州、青ナイル州において「ダルフル及び暫定統治 3 地域人材育成プロジェクト」を実施し、開発投資の遅れてきた紛争影響地域における住民の不満や不公平感を少しでも緩和さ

せることで、紛争の政治的解決に向けて地域の安定を後押ししてきた。これら紛争影響地域における地方行政への公共サービス実施能力強化支援を通じ、連邦政府の支援を得つつも州政府が主体となって予算配分を含めた開発業務に関する一連のシステムを構築・改善することで、州政府が住民のニーズに対応し延いては住民の行政への信頼を醸成していくことこそが、紛争要因を緩和するという観点からも重要であることを教訓として得た。

(2) 当該国における平和構築セクター及びダルフル地域の開発政策と本事業の位置づけ

ダルフルにおける平和の定着を目指したスーダン国連邦政府の戦略/計画は、2012年にダルフル5州に加えチャドの難民キャンプにおいて実施された包括的な協議を通じて収集した住民のニーズと、優先順位を踏まえ作成された「Darfur Development Strategy (DDS)」をベースとしている。DDSはi) Governance, Justice and Reconciliation、ii) Reconstruction、iii) Economy Recovery から構成されている。

本プロジェクトは、ダルフル3州のパイロット事業対象地域における住民の生活改善と、パイロット事業を通じた州政府の行政サービス提供能力を強化することを目指すものであり、DDSの戦略i)で掲げられる州政府の行政能力強化と行政における透明性と住民への説明責任能力の強化に寄与するものである。また、戦略ii)で取り込まれる保健、給水、雇用、教育といった基礎的な公共サービスへの住民のアクセス改善にも貢献するものである。

(3) 平和構築セクター及びダルフル地域に対する我が国及びJICAの援助方針と実績

我が国の対スーダン共和国国別援助方針では「平和の定着を推進するとともに基礎生活の向上及び貧困削減を図る」ことを基本方針とし、そのために「平和の定着支援」を重点分野の一つとしている。具体的には「紛争被災地における行政サービス強化・普及プログラム」、「職業訓練支援プログラム」の実施を掲げており、本事業は上記方針に基づくものである。また、本事業は、TICAD Vの重点分野の一つである「6. 平和の安定、グッドガバナンスの定着」とも合致している。

(4) 他の援助機関の対応

- 保健医療：UNICEFが母子保健、WHOが州保健省の能力強化支援を実施。
- 給水：UNICEFやNGOが緊急人道支援として井戸建設を支援。住民による維持管理体制の構築まで行われていないことが多い。
- 雇用・技能訓練：スーダン赤新月社が西ダルフル州の工業高校と女子商業高校の2校に対し短期職業訓練を実施。
- 公共財政管理：UNDPが州財務相職員を対象に公共財政管理の研修を実施。

3. 事業概要

- (1) 事業目的（協力プログラムにおける位置づけを含む）
 本事業は、ダルフール3州において、保健、給水、雇用セクターにおいてパイロット事業を実施することで、紛争の影響を受けている住民の生活を改善し、住民・コミュニティのニーズを踏まえた行政サービス提供のための能力・仕組みを強化し、延いては住民の行政への信頼の段階的醸成を図ることを目的とする。
- (2) プロジェクトサイト/対象地域名
 ・ ダルフール3州（北ダルフール州、南ダルフール州、西ダルフール州）
- (3) 本事業の受益者（ターゲットグループ）
 ・ 直接受益者：
 ▶ 州政府行政官（約 1,250 人）
 （内訳）
 ✓ 州保健省職員：約 400 人
 ✓ 水公社職員：約 300 人
 ✓ 州財務省及び州教育省職員：約 550 名
 ▶ コミュニティ住民（約 25 万人）
 ・ 間接受益者：ダルフール3州の住民（約 850 万人）
- (4) 事業スケジュール（協力期間）
 ・ 2015年1月～2018年12月を予定（計4年間）
- (5) 総事業費（日本側）
 ・ 約 12.5 億円
- (6) 相手国側実施機関
 ・ 連邦政府：地方分権化高等評議会（HCDG: Higher Council for Decentralized Governance）
 ・ 州政府（北ダルフール州、南ダルフール州、西ダルフール州）：州財務省、州保健省、州教育省、州水公社
- (7) 投入（インプット）
 1) 日本側
 ① 専門家派遣：地方行政/総括、社会調査/紛争予防配慮、母子保健、保健コミュニティ啓発、給水計画、地方給水、雇用促進/雇用カリキュラム開発、モニタリング・評価等（現地：181.50 MM）
 ② 機材供与（ウォーターヤード調査機材等）
 ③ 本邦研修および第三国研修（地方自治等）
 ④ プロジェクト実施のための一部経費
 2) スーダン国側

- ① カウンターパート（中央：HCDG、地方：北・南・西ダルフール州政府）
 - ✓ プロジェクト・ディレクター：連邦政府 HCDG 次官（General Rapporteur）
 - ✓ ジェネラル・マネージャー：各州政府の次官（Secretary General）
 - ✓ プロジェクト・マネージャー：各州の財務省局長（Director General）
- ② プロジェクト・オフィス
- ③ パイロット・プロジェクト実施のための経費
- ④ 機材供与に関する通関/付加価値税

(8) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発

1) 環境に対する影響/用地取得・住民移転

- ① カテゴリ分類：C
- ② カテゴリ分類の根拠

本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010年公布）に掲げる影響を及ぼしやすいセクター・特性および影響を受けやすい地域に該当せず、環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため。

2) ジェンダー・平等推進・平和構築・貧困削減

平和構築

本事業の実施においては以下の視点を重視する。

ア) 政府とコミュニティ・住民の信頼関係構築

反政府勢力と政府間の紛争が続く状況において、政府に対する不信感を増長しない配慮、更には住民のニーズにあったサービスを提供するための仕組みを構築することが、政府とコミュニティの段階的信頼関係構築において重要である。そのためには、以下の側面を視野に入れる必要がある。

① 住民の視点に立脚した行政サービスを提供する仕組みづくり

フェーズ1を踏まえ、パイロット活動の実施を通じ、「住民の視点」に立脚した包括的な行政サービスの計画・実施・フォローアップの仕組みを強化する。具体的には、以下の点が重要となる。i) コミュニティの現状把握、ii) サイト選定基準・プロセスの明確化、iii) 行政とコミュニティ間のコミュニケーション促進。

② 紛争の影響を受けてきたコミュニティ・住民へのサービス提供

フェーズ1においても、独自に紛争で影響を受けたコミュニティ・住民に対する行政サービスの提供を行って来たサービス提供機関もあったが、本来はそのシステムを構築していく事が重要である。対象としては次の4つのグループを視野に入れる必要がある。i) 帰還民、ii) IDP/社会的弱者、iii) IDP ホストコミュニティ、iv) その他開発が行き届いていなかった地域。

イ) コミュニティ・部族間関係への配慮

ダルフルの紛争は、既述のとおり政府と反政府の対立軸に加え、部族間抗争とい

う側面も持つ。政府とコミュニティの関係にも関連し、特定の部族への開発裨益の偏重を助長しない配慮は不可欠である。例えば、既述のとおりコミュニティの現状を把握し、特に給水と保健分野の活動サイト選定において留意する。

ウ) 連邦政府と州政府の連携体制の強化

長年、政府によって開発が軽視されてきたとの認識がもたれているダルフルにおいて、州政府主導の公共サービス提供体制を構築しつつ、連邦政府による支援体制を強化する必要もある。フェーズ1で、連邦関係者の間でダルフルの開発の必要性に関する認識の向上、連邦と州政府の調整がなされるようになったことは成果であるが、本フェーズでは連邦と州政府の連絡体制・協力関係を仕組みとして構築することで、ダルフルの開発にかかるそれぞれの果たすべき役割を強化する。

ジェンダー

本事業においては保健、給水・衛生、雇用セクターに共通して女性が重要な役割を担っている。また、平和を望む女性の意志は平和構築にとって重要な要素となるため、女性の持つ社会的な力を最大限活用することをセクター共通課題として取り組む。雇用/技術開発セクターにおいては、女性をターゲットにした訓練も実施する予定である。

3) その他

紛争終結の目処は立っていないため、基本的には首都からの遠隔操作を前提としたプロジェクト設計とする。遠隔操作による事業運営のためには、州政府カウンターパートとのコミュニケーション体制の強化、活動モニタリング体制の強化が重要となる。モニタリングにおいては、フェーズ1以上に、スーダン人専門家を最大限活用することが求められる。

(9) 関連する援助活動

1) 我が国の援助活動

- 水供給人材育成プロジェクト フェーズ2
(2011年10月～2015年9月)
- フロントライン母子保健強化プロジェクト(マザーナイル・プロジェクト)フェーズ2
(2011年9月～2014年9月)
- カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト
(2011年5月～2015年3月)
- 北部スーダン職業訓練強化プロジェクト
(2011年1月～2013年12月)

2) 他ドナー等の援助活動

- UNICEF：給水、母子保健および教育分野での活動
- WHO / NGOs：母子保健に関する州保健省への支援

- ・ 援助機関 / NGOs : 緊急人道支援としての井戸建設支援
- ・ UNDP : 州財務相職員を対象とした公共財政管理研修

4. 協力の枠組み

(1) 協力概要

1) 上位目標と指標

- ・ 上位目標 :
ダルフル3州において、公共サービスの改善と向上を通じ、住民の生活に対する充実度 (Public well-being) ※が高まる。
【指標】・公共サービスへの満足度が増加する。
 - ・ 行政に対する信頼(public trust)が向上する。
 - ・ 生活に対する希望及び満足度(public happiness)が増加する。
 ※ 具体的な指標はベースライン調査の結果をもとに確定される。

2) プロジェクト目標と指標

- ・ プロジェクト目標 :
住民の視点及び包摂性の観点に立った公共サービスがパイロット・プロジェクト対象地において提供されるとともに、公共サービスを提供するために必要な州政府の行政能力 (計画、実施、モニタリング・評価) が強化される。
【指標】・住民のニーズを把握するためのプロファイリング実施手法・体制の整備
 - ・ 紛争影響、公平性、do no harm 等を視野に入れたサービス対象地域の選定基準の設定および選定プロセスの確立
 - ・ 住民、コミュニティとのコンサルテーションの仕組みの構築

3) 成果

- ・ 成果1 : 住民のニーズを考慮し、受益者のバランスに配慮したパイロット・プロジェクトを実施する為に必要とされる計画・調整能力が向上する。
- ・ 成果2 : 住民のニーズを考慮し、受益者のバランスに配慮したパイロット・プロジェクトを管理する能力が向上する。
- ・ 成果3 : 住民のニーズを考慮し、受益者のバランスに考慮したパイロット・プロジェクトを実施するための仕組みが改善する。

5. 前提条件・外部条件

(1) 前提条件

- ・ なし

(2) 外部条件（リスクコントロール）

- ・ 治安情勢：ダルフル 3 州では政府と反政府勢力間の戦闘、部族間抗争が続いており、治安は不安定である。そのため首都からの遠隔操作を前提とした事業設計とする。また治安情報を定期的に収集し、状況に応じて治安対策を更新する必要がある。
- ・ 政治プロセス：和平交渉は断続的であり、紛争の政治的解決の目処はたっていない。当面は和平交渉、DDPD（和平に関するドーハ文書）の履行状況、DRA（ダルフル開発庁）に関する動向等をモニターする。

※詳細はリスク管理チェックリスト（別添 2）に記載。

6. 評価結果

本事業は、スーダン国のダルフル地域における平和の定着政策並びに同地域に対する日本の支援政策と十分に合致している。また、計画の適切性が認められることから、実施の意義は非常に高い。

7. 過去の類似案件の教訓と本事業への活用

(1) 類似案件の評価結果

先行案件である「ダルフル及び暫定統治 3 地域人材育成プロジェクト」の最大の成果に関する現地の評価は、「州政府の主体性」を活かした公共サービスの提供であった。一方で、より「住民の視点」、「裨益者の視点」に立脚したパイロット事業の計画・実施とフォローアップを強化する必要性が指摘された。

更に、ダルフル地域の特徴と遠隔操作という特殊性を踏まえ、以下のような教訓が挙げられた。1) 実施中他技術協力プロジェクトとの連携、2) 国際機関経由無償資金協力案件、3) 国際機関向け拠出金事業等との連携による活動範囲の拡大、3) JCC およびセクター会合の効果的な活用、4) プロジェクト実施体制の改善・強化。

(2) 本事業への教訓

本事業では、「住民の視点に立脚した事業」に向けた能力・仕組みを重視する。そのために、事前のプロファイリング調査、ベースラインデータの収集体制の整備、サイト選定のクライテリア・プロセス改善、コミュニティとのコンサルテーションの仕組みづくり、モニタリング体制の強化を図る。

また本フェーズでも引き続き遠隔操作となることから、他の技術協力プロジェクトとの連携、州/セクター調整会合等の効果的活用を軸にモニタリングの仕組みを強化する。

8. 今後の評価計画

(1) 今後の評価に用いる主な指標

4. (1) のとおり。

(2) 今後の評価計画

事業開始 1 か月間 ベースライン調査（保健、水、雇用の各セクターで実施）

事業終了 3 年後 事後評価

(3) 実施中モニタリング計画

事業開始 6 か月後 JCC における相手国実施機関との合同レビュー

事業終了 6 か月前 JCC における相手国実施機関との合同レビュー

以 上

<添付資料>

- ・ 別添 1 : PDM (Project Design Matrix)
- ・ 別添 2 : リスク管理チェックリスト

Project for Human Resources Development for Darfur Phase II

Project Design Matrix (Overall) (28th May 2014)

Project Period: January 2015 - December 2018

Target Group 1) People living in North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state
Target Group 2) Staff of State Governments of North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state

Narrative Summary	Indicators	Verification Measures	Important Assumption
<p>Super Goal Strengthening peace and stability of three Darfur states through improvement of quality of life of people in three Darfur States</p>			
<p>Overall Goal Public well-being is enhanced in three Darfur States (*Well-being is defined as conditions where public happiness, public trust and public services are fulfilled for the people.)</p>	<p>(Common indicators among four components) o-1 Public happiness is increased o-2 Public trust on the government is promoted o-3 Satisfaction on public services is increased (Health sector component) ho-1 Number of ANC provided by VMWs is increased in three Darfur states ho-2 Number of births attended by skilled-birth attendant (including VMWs) is increased in three Darfur states ho-3 Number of community referral is increased in three Darfur States ho-4 Healthy behavior (XXXXXXX etc.) is promoted in three Darfur states (Water & environmental sanitation sector component) wo-1 Coverage of improved water supply is increased to 70% of the population in rural area of three Darfur states by 2020 (estimate from (Employment/skills development sector component) jo-1 Diversified training program is available in three Darfur States jo-2 Number of training program implemented is increased in three Darfur States (Project Management) pmp-1 information of public services open to public is increased</p>	<p>Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion ----- Records/statistics of SMOHs Records/statistics of SMOHs ----- Records/statistics of SMOHs ----- Records/statistics of SWCs ----- Program implementation records Program implementation records ----- Record of SMOFs and implementing agencies</p>	
<p>Project Purpose Public services considering public needs are inclusively provided in pilot projects area and institutional capacity (planning, implementation, monitoring and evaluation) of the State Governments in the provision of public services is strengthened</p>	<p>(Common indicators among four components) p-1. Selection process of the pilot areas become inclusive (include the most conflict-affected people and community, etc. into target groups with consideration for coexistence) p-2. Recognition of implementing agencies on public needs is improved (Contacts with community is increased, attitude of implementing agencies to community people become responsive from neglective, etc.) p-3. Capacity (to make the services efficient, transparent and peace promotion) of service providers perceived by stakeholders is improved</p>	<p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method ----- 360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method ----- 360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p>	
<p>(Health Sector) 1) Community-based maternal and child health services considering public needs are inclusively provided in pilot project area 2) Institutional capacity of the State Ministry of Health (SMoHs) in the provision of community-based maternal and child health services is strengthened</p>	<p>hp-1 Public satisfaction on selected health services is increased in pilot areas hp-2 Number of ANC provided by VMWs is increased in pilot areas hp-3 Number of births attended by skilled-birth attendant (including VMWs) is increased in pilot areas hp-4 Number of community referral is increased in pilot areas hp-5 Healthy behavior (XXXXXXX etc.) is promoted in pilot areas hp-6 Pilot Projects are repeatedly implemented as planned</p>	<p>Baseline survey, endline survey ----- Records/statistics of SMOHs Records/statistics of SMOHs ----- Survey Project activity record</p>	
<p>(Water & Environmental Sanitation Sector) 1) Water supply services considering public needs are inclusively provided in pilot projects area 2) Institutional capacity of State Water Corporation (SWCs) in provision of rural water supply services is strengthened</p>	<p>wp-1 Public satisfaction on water supply service is increased in pilot areas wp-2 Access time to improved water is decreased 00% in pilot areas wp-3 Improved water consumption (liters/capita/day) is increased 00% in pilot areas wp-4 Pilot Projects are implemented as planned</p>	<p>Baseline survey, endline survey Baseline survey, endline survey Baseline survey, endline survey ----- SWCs records</p>	
<p>(Employment/skills development sector component) 1) Employment/ Skills Development program considering public needs are inclusively provided in pilot projects area 2) Institutional capacity of the State Governments in provision of employment/ skills development program is strengthened</p>	<p>jp-1 Public satisfaction on employment/ skills development program is increased in pilot areas jp-2 00% of women who participated the integrated self-employment training provided as pilot project start their business jp-3 00% of the apprentices who received training are hired and/or self-employed jp-4 Employment rate of the graduates of short-term training is increased by 00% jp-5. Pilot projects are implemented as planned ip-6. Vision and methodology of Employment and Entrepreneurship</p>	<p>Baseline survey, endline survey ----- Baseline survey, endline survey ----- Baseline survey, endline survey ----- Baseline survey, endline survey ----- Program implementation records Baseline survey, endline survey</p>	
<p>(Project Management) Institutional capacity of project management (monitoring and evaluation, and project financing) of State Ministries of Finance (SMoFs) and implementing agencies of pilot projects is strengthened</p>	<p>pmp-1 More than 00% of submitted monthly reports are accurate (data for indicators are provided without misunderstandings nor missing) pmp-2 More than 00% of submitted quarterly reports are accurate (judgment on relevance, progress, effectiveness of the pilot projects are provided without misconception, recommendation from SMOFs to implementing agencies become relevant or practical for pilot projects) pmp-3 SMOFs conduct monitoring and evaluation on more than three projects pmp-4 Proportions of total operational cost for the pilot activities burden by SMOFs are increased</p>	<p>Monthly reports submitted by implementing agencies ----- Quarterly monitoring and evaluation sheets filled by MoFs ----- Monitoring and evaluation record of MoFs ----- Project accounts</p>	

<p>Output 1 Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects in consideration of public needs and inclusiveness are improved (* Inclusiveness for the project is defined as covering most needed people.)</p> <p>(Health sector) Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects (community mobilization and supportive supervision of VMW) in consideration of public needs and inclusiveness are improved</p> <p>(Water & environmental sanitation sector) Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects (rural water supply services) in consideration of public needs and inclusiveness are improved</p> <p>(Employment/skills development sector component) Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects in employment and skills development in consideration of public needs and inclusiveness are improved</p> <p>(Project management) Planning and coordination skills necessary to conduct monitoring and evaluation on the pilot projects (including project financing) in consideration of public needs and inclusiveness</p>	(Referred to each PDM of each component)		
<p>Output 2 Skills and knowledge on the management of pilot projects with awareness for public needs and inclusiveness are improved (* Inclusiveness for the project is defined as covering most needed people.)</p> <p>(Health sector) Skills and knowledge of SMOHs on the management of the pilot projects with awareness for public needs and inclusiveness are improved</p> <p>(Water & environmental sanitation sector) Skills and knowledge of SWCs on the management of pilot projects (rural water supply) are improved</p> <p>(Employment/skills development sector component) Skills and knowledge of the State Governments on the management of pilot projects in employment and skills development with awareness for public needs and inclusiveness are improved</p> <p>(Project Management) Skills and knowledge of SMOFs and implementing agencies of pilot projects on monitoring and evaluation, and project financing with awareness for public needs and inclusiveness are improved</p>	(Referred to PDMs of each component)		
<p>Output 3 Operational framework of pilot projects is improved for public needs and inclusiveness (* Inclusiveness for the project is defined as covering most needed people.)</p> <p>(Health Sector) Operational procedure of pilot projects in SMOHs (supportive supervision and community mobilization) is improved for public needs and inclusiveness</p> <p>(Water & environmental sanitation sector) Operational procedure of pilot projects (rural water supply services) in SWCs is improved with consideration for public needs and inclusiveness</p> <p>(Employment/skills development sector component) Operational framework of pilot project in employment and skills development is improved for public needs and inclusiveness</p> <p>(Project Management) Operational procedure of monitoring and evaluation on pilot projects (including project financing) is improved for public needs and inclusiveness</p>	(Referred to PDMs of each component)		
<p>Activities (Referred to PDMs of each component)</p>	<p>Input (Referred to PDMs of each component)</p>		

Project for Human Resources Development for Darfur Phase II
Project Design Matrix (Health Component) (28th May 2014)

Project Period: January 2015 - December 2018

Target Group 1) People living in North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state
 Target Group 2) Staff of Ministries of Health (SMoHs) of North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state

Narrative Summary	Indicators	Verification Measures	Important Assumption
<p>Super Goal Strengthening peace and stability of three Darfur states through improvement of quality of life of people in three Darfur States</p>			
<p>Overall Goal Public well-being is enhanced in three Darfur States (*Well-being is defined as conditions where public happiness, public trust and public services are fulfilled for the people.)</p>	<p>(Common indicators among three sectors) o-1 Public happiness is increased o-2 Public trust on the government is promoted o-3 Satisfaction on public services is increased</p> <p>(Component-specific indicators) ho-1 Number of ANC provided by VMWs is increased in three Darfur states ho-2 Number of births attended by skilled-birth attendant (including VMWs) is increased in three Darfur states ho-3 Number of community referral is increased in three Darfur States ho-4 Healthy behavior (XXXXXXX etc.) is promoted in three Darfur states</p>	<p>Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion</p> <p>Records/statistics of SMOHs Records/statistics of SMOHs</p> <p>Baseline survey/endline survey. Records/statistics of SMOHs Records/statistics of SMOHs</p>	
<p>Project Purpose Community-based maternal and child health services considering public needs are inclusively provided in pilot project area and institutional capacity of the State Ministry of Health (SMoHs) in the provision of community-based maternal and child health services is strengthened</p>	<p>(Common indicators among three sectors) p-1. Selection process of the pilot areas become inclusive (include the most conflict-affected people and community, etc. into target groups with consideration for coexistence) p-2. Recognition of implementing agencies on public needs is improved (Contacts with community is increased, attitude of implementing agencies to community people become responsive from neglective, etc.) p-3. Capacity (to make the services efficient, transparent and peace promotion) of service providers perceived by stakeholders is improved</p> <p>(Component-specific indicators) hp-1 Public satisfaction on selected health services is increased in pilot areas hp-2 Number of ANC provided by VMWs is increased in pilot areas hp-3 Number of births attended by skilled-birth attendant (including VMWs) is increased in pilot areas hp-4 Number of community referral is increased in pilot areas hp-5 Healthy behavior (XXXXXXX etc.) is promoted in pilot areas hp-6 Pilot Projects are repeatedly implemented as planned</p>	<p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p> <p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p> <p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p> <p>Baseline survey/endline survey</p> <p>Records/statistics of SMOHs Records/statistics of SMOHs</p> <p>Baseline survey/endline survey. Records/statistics of SMOHs Survey Pilot Project Plan</p>	
<p>Output 1 Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects (community mobilization/Supportive supervision of VMW) in consideration of public needs and inclusiveness are improved</p>	<p>hop-1.1 Pilot Projects plan is prepared in consideration of public needs and inclusiveness hop-1.2 Overall annual plan of pilot projects is prepared every year and is reviewed more than X times a year</p>	<p>Project records</p>	<p>Policies of the Federal Ministry of Health and/or SMOHs regarding primary health care and maternal health care remain unchanged. Organization structure of State Government is not drastically changed.</p>
<p>Output 2 Skills and knowledge of SMOHs on the management of the pilot projects with awareness for public needs and inclusiveness are improved</p>	<p>hop-2.1 More than oo RH coordinators/HVs/AHV/MA/SMOH(Health Promotion) receive technical training hop-2.2 More than oo VMW/CHW/CHP receive training hop-2.3 Number of VMWs who receive regular supervision is increased (at least oo times a year) hop-2.4 Satisfaction of VMWs who receive supervision is increased hop-2.5 Community Health Committee organize meetings more than oo times a year hop-2.6 Community mobilization activities are implemented more than oo times a year hop-2.7 More than oo persons participate in the activity hop-2.8 Skills, knowledge and awareness of SMOHs staff are improved</p>	<p>Training records of SMOHs</p> <p>Supportive supervision record of SMOHs Training records of SMOHs</p> <p>Questionnaire survey/ Training evaluation report of SMOHs Health promotion activity records of SMOHs</p> <p>Health promotion activity records of SMOHs</p> <p>Health promotion activity records of SMOHs Interview with SMOH staff</p>	
<p>Output 3 Operational procedure of pilot projects in SMOHs (supportive supervision and community mobilization) is improved for public needs and inclusiveness</p>	<p>hop-3.1 Good practice and lessons learned of pilot projects are compiled as a case manual in each state. hop-3.2 State Community mobilization strategy is developed in each state hop-3.3 Supportive supervision improvement plan is developed in each state</p>	<p>Developed case manual</p> <p>Developed state community mobilization strategy Developed supportive supervision improvement plan</p>	

<p>Activities (Output 1) 1.1 Establish Pilot Project Management Team at SMOH 1.2 Select pilot areas in consultation with stakeholders including State Water Cooperation 1.3 Conduct baseline study and situational analysis of community health (especially on MCH) activities and VMW supportive supervision 1.4 Prepare and review Community Mobilization Action Plan for MCH with Community Health Committee and supportive supervision implementation plan in discussion with stakeholders including FMOH</p> <p>(Output 2) 2.1 Based on activity 1.3, identify the training needs. 2.2 Check the available training programs and existing guidelines and manuals and develop a training plan. 2.3 Conduct training courses for capacity development of SMOH personnel (TOT training for RH coordinator/HV/AHV on Supportive Supervision, ToT for SMOH on Health Promotion, training for Capacity development of health staff in Health Centers).</p> <p><Community mobilization> 2.4 Provide Community mobilization training (Training for CHW/VMW, Training for community health committees' core members). 2.5 Improve the functions of Community Health Committees in pilot areas in order to implement community mobilization activities(health education on MCH, community referral, etc) 2.6 Implement activities with Community Health Committee based on the Community Mobilization Action Plan</p> <p><Supportive supervision> 2.7 Conduct necessary trainings (In-service training for VMW etc). 2.8 Conduct supervision for VMWs by supervisors</p> <p><Management of pilot project> 2.9 Prepare activity reports of community mobilization and supportive supervision, and organize regular meeting. 2.10 Procure necessary equipment for management and PHC centers 2.11 Evaluate pilot projects</p> <p>(Activities related to Output 3) 3.1 Develop a case manual of good practice of community mobilization and share it with other stakeholders 3.2 Review current supportive supervision system and develop the improvement plan 3.3 Develop state Community mobilization strategy</p>	<p>Input 【JICA side】 1. Experts 2. Necessary equipment 3. Trainings in Japan and third countries 4. Operational cost</p>	<p>【Sudanese side】 1. Assignment of counterpart ① Health Sector Project Director ② Health Sector Project Manager ③ Health Sector Pilot Project Management Team members 2. Securing space, facility and equipment for project ① SMOHs facility ② Other equipment and materials necessary for trainings 3. Operational expenses to implement pilot activities (partly) 4. SMOH staff salary and allowance</p>	<p>Security situation does not worsening significantly</p>
---	--	--	--

Project for Human Resources Development for Darfur Phase II

Project Design Matrix (Water & Environmental Sanitation Component) (28th May 2014)

Project Period: January 2015 - December 2018

Target Group 1) People living in North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state
 Target Group 2) Staff of State Water Corporations of North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state

Narrative Summary	Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
<p>Super Goal Strengthening peace and stability of three Darfur states through improvement of quality of life of people in three Darfur States</p>			
<p>Overall Goal Public well-being is enhanced in three Darfur States (*Well-being is defined as conditions where public happiness, public trust and public services are fulfilled for the people.)</p>	<p>(Common indicators among four components) o-1 Public happiness is increased o-2 Public trust on the government is promoted o-3 Satisfaction on public services is increased ----- (Component-specific indicators) wo-1 Coverage of improved water supply is increased to 70% of the population in rural area of three Darfur states by 2020 (estimate from national target)</p>	<p>Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion ----- Records/statistics of SWCs</p>	
<p>Project Purpose Water supply services considering public needs are inclusively provided in pilot projects area and institutional capacity of State Water Cooperation (SWCs) in provision of rural water supply services is strengthened</p>	<p>(Common indicators among four components) p-1. Selection process of the pilot areas become inclusive (include the most conflict-affected people and community, etc. into target groups with consideration for coexistence) p-2. Recognition of implementing agencies on public needs is improved (Contacts with community is increased, attitude of implementing agencies to community people become responsive from neglective, etc.) p-3. Capacity (to make the services efficient, transparent and peace promotion) of service providers perceived by stakeholders is improved ----- (Component-specific indicators) wp-1 Public satisfaction on water supply service is increased in pilot areas wp-2 Access time to improved water is decreased oo% in pilot areas wp-3 Improved water consumption (liters/capita/day) is increased oo% in pilot areas wp-4 Pilot projects are implemented as planned</p>	<p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method ----- 360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method ----- 360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method ----- Baseline survey, endline survey Baseline survey, endline survey Baseline survey, endline survey ----- SWCs records</p>	<p>1. State policies for water & environmental sanitation does not change drastically. 2. State government system does not change drastically 3. Population in pilot area does not increased drastically</p>
<p>Output 1 Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects (rural water supply services) in consideration of public needs and inclusiveness are improved</p>	<p>wop-1.1 All pilot projects are planed by each SWC</p>	<p>Pilot project plan Monthly report, quarterly report Discussion in Sector Meeting</p>	<p>1. There are no climate changes or disasters that affect the implementation of Pilot Project 2. Necessary budget, personnel, equipment, etc. are provided in a timely and appropriately 3. SWC's staff who completed training courses do not leave SWC</p>
<p>Output 2 Skills and knowledge of SWCs on the management of pilot projects (rural water supply) are improved</p>	<p>wop-2.1 More than oo of SWCs staff receive training at DWST wop-2.2 More than oo of SWCs staff receive training at SWCs wop-2.3 Skills, knowledge and awareness to public service in SWCs staff are improved wop-2.4 All pilot projects are supervised by each SWC</p>	<p>Training record of SWCs Training record of SWCs Questionnaire survey/ Training evaluation report</p>	
<p>Output 3 Operational procedure of pilot projects (rural water supply services) in SWCs is improved with consideration for public needs and inclusiveness</p>	<p>wop-3.1 Water yards of pilot areas managed by revised database wop-3.2 Water yard database is updated oo times per year wop-3.4 Well rehabilitation manual (good practice guide) are developed wop-3.5 More than oo site(s) of Pilot Project site(s) are properly monitored and evaluated</p>	<p>Water yard database of SWCs Water yard database of SWCs Equipment database of SWCs Revised guideline ----- Revised guideline</p>	

<p>Activities</p> <p>(Output 1)</p> <p>1.1 SWCs implement socio-economy survey of target communities</p> <p>1.2 SWCs implement baseline survey of target water yards</p> <p>1.3 SWCs coordinate and convene stakeholder workshop to select priority communities in order to conduct pilot projects</p> <p>1.4 SWCs coordinate State Ministries of Health and related organization in order to conduct sanitary training for communities</p> <p>1.5 SWCs together with communities develop the pilot project plan considering with public needs and inclusiveness</p> <p>(Output 2)</p> <p>2.1 Confirming the training needs of SWC staff</p> <p>2.2 Developing the training program</p> <p>2.3 Implementing the technical training for SWC staff</p> <p>2.4 SWCs implement technical training for locality staff</p> <p>2.5 Implementing the management training for SWC's supervisors</p> <p>2.6 SWCs rehabilitate water yards using the airlifting method</p> <p>2.7 SWCs supervise the new water yard (model water yard) construction</p> <p>2.8 SWCs supervise construction work of distribution pipe expansion</p> <p>2.9 SWCs conduct sanitary environment and O&M training related to water supply facility for community people</p> <p>2.10 SWCs monitor and evaluate the training</p> <p>(Output 3)</p> <p>3.1 SWCs monitor and evaluate pilot project</p> <p>3.2 SWCs implement endline survey of pilot project in cooperation with related organization</p> <p>3.3 SWCs improve the data management system of pilot water yards</p> <p>3.4 SWCs develop the well rehabilitation manual (good practice guide)</p>	<p>Inputs</p> <p>【Japan side】</p> <p>1. Experts</p> <p>2. Necessary equipment</p> <p>3. Trainings in Japan and third countries</p> <p>4. Operational cost</p> <p>【Sudan side】</p> <p>1. Allocation of counterparts and administrative personnel</p> <p>①Water & Environmental Sanitation Sector project director</p> <p>②Water & Environmental Sanitation Sector project manager</p> <p>③Water & Environmental Sanitation Sector project team</p> <p>2. Allocation of land, buildings and facilities</p> <p>①Training facility in SWCs</p> <p>②Other necessary facilities, equipment and materials for the administration of the Project</p> <p>3. Partially cost of Pilot Project</p> <p>4. Other(allowance and compensation)</p>	<p>1. Implementation structure for Pilot Project does not change drastically</p> <p>2. Budget of SWCs does not drastically decrease.</p> <p>3. Pilot Project areas are not embroiled in conflict</p> <p><Pre-Condition></p> <p>1. The economic situation does not worsen than that of initiation period of project implementation.</p> <p>2. Security situation does not worsening significantly</p> <p>3. Each SWC set the project implementation structure</p> <p>3. Budget for project at SWCs is secured</p>
--	--	--

Project for Human Resources Development for Darfur Phase II

Project Design Matrix (Employment/ Skills Development Component) (28th May 2014)

Project Period: January 2015 - December 2018

Target Group 1) People living in North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state
Target Group 2) Staff of State Government of North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state

Narrative Summary	Indicators	Verification Measures	Important Assumption
<p>Super Goal Strengthening peace and stability of three Darfur states through improvement of quality of life of people in three Darfur States</p>			
<p>Overall Goal Public well-being is enhanced in three Darfur States (*Well-being is defined as conditions where public happiness, public trust and public services are fulfilled for the people.)</p>	<p>(Common indicators among four components) o-1 Public happiness is increased o-2 Public trust on the government is promoted o-3 Satisfaction on public services is increased</p> <p>-----</p> <p>(Component specific indicators) jo-1 Diversified training program is available in three Darfur States jo-2 Number of training program implemented is increased in three Darfur States</p>	<p>Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion</p> <p>-----</p> <p>Program implementation record of the training providers Program implementation record of the training providers</p>	
<p>Project Purpose Employment/ Skills Development program considering public needs are inclusively provided in pilot projects area and institutional capacity of the State Governments in provision of employment/ skills development program is strengthened</p>	<p>(Common indicators among four components) p-1. Selection process of the pilot areas become inclusive (include the most conflict-affected people and community, etc. into target groups with consideration for coexistence) p-2. Recognition of implementing agencies on public needs is improved (Contacts with community is increased, attitude of implementing agencies to community people become responsive from neglective, etc.) p-3. Capacity (to make the services efficient, transparent and peace promotion) of service providers perceived by stakeholders is improved</p> <p>-----</p> <p>(Component-specific indicators) jp-1 Public satisfaction on employment/ skills development program is increased in pilot areas jp-2 00% of women who participated the integrated self-employment training provided as pilot project start their business jp-3 00% of the apprentices who received training are hired and/or self-employed jp-4 Employment rate of the graduates of short-term training is increased by 00% jp-5. Pilot projects are implemented as planned jp-6. Vision and methodology of Employment and Entrepreneurship Promotion are recognized among stakeholders</p>	<p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p> <p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p> <p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method</p> <p>-----</p> <p>Baseline survey, end line survey Baseline survey, end line survey Baseline survey, end line survey Baseline survey, end line survey Program implementation records Baseline survey, end line survey</p>	
<p>Output 1 Planning and coordination skills necessary to conduct pilot projects in employment and skills development in consideration of public needs and inclusiveness are improved</p>	<p>job-1.1 Periodical meeting of the State Employment and Entrepreneurship Promotion Committee is conducted job-1.2 State Strategic Plan for Employment and Entrepreneurship Promotion is developed job-1.3 Pilot project plan documents are developed job-1.4 Selection criteria is developed</p>	<p>Minutes of meetings State Strategic Plan for Employment and Entrepreneurship Development Pilot project plan documents Selection criteria documents</p>	<p>Federal government does not change policy for employment and vocational training significantly State government institutions do not change organizational structure largely State economy does not worsen badly Worsened security situation do not limit counterparts to participate trainings</p>
<p>Output 2 Skills and knowledge of the State Governments on the management of pilot projects in employment and skills development with awareness for public needs and inclusiveness are improved</p>	<p>job-2.1 More than 00 staff of State Ministry of Finance Department of Labor received training job-2.2 More than 00 staff of State Ministry of Education received training job-2.3 More than 00 staff of technical secondary school received training job-2.4 Skills, knowledge and awareness of staff of SMoFs, SMoEs and technical secondary school are improved job-2.5 More than 00 women receive training job-2.6 00% of the training program participants are referred to microfinance institutions job-2.7 Knowledge of women on entrepreneurship is improved job-2.8 More than 00 apprentices trainers and apprentices are trained job-2.9 Knowledge of apprentices is improved job-2.10 More than 00 socially vulnerable people are trained job-2.11 Knowledge of training participants is improved</p>	<p>Training implementation record Training implementation record Training implementation record Questionnaire survey/ Training evaluation report</p> <p>-----</p> <p>Training implementation record Program implementation record</p> <p>-----</p> <p>End of training questionnaires Training implementation record End of training questionnaires Program implementation/participants record End of training questionnaires</p>	

<p>Output 3 Operational framework of pilot project in employment and skills development is improved for public needs and inclusiveness</p>	<p>jop-3.1 Evaluation of effectiveness in pilot project trainings is conducted periodically jop-3.3 Guidelines, which include the content of public needs and inclusiveness of public services, for skills development/livelihood</p>	<p>Monitoring and evaluation report Guidelines for vocational training/livelihood improvement support</p>	
<p>Activities Activities for Output1 1.1 Organize employment and entrepreneurship promotion committee 1.2 Conduct periodical meeting of employment and entrepreneurship promotion committee 1.3 Develop state employment and entrepreneurship promotion strategy 1.4 Plan pilot projects 1.5 Determine selection criteria for trainees</p> <p>Activities for Output 2 2.1 Conduct needs analysis of the staff of State Ministry of Finance, department of labor issues 2.2 Conduct needs analysis of the staff of State Ministry of Education 2.3 Conduct needs analysis of the staff of Technical Secondary Schools 2.4 Develop training plan for staff of SMoF department of labor issue, SMoE, and TSSs 2.5 Implement staff training for SMoF department of labor issue, SMoE, and TSSs according to the plan 2.6 Evaluate the effectiveness of trainings</p> <p>(Integrated self-employment training for women) 2.7 Conduct labor market survey for women's self-employment 2.8 Develop integrated training program for women's self-employment 2.9 Select program implementers 2.10 Implement integrated program 2.11 Conduct tracer study of the training participants 2.12 Conduct self-evaluation by the training implementers</p> <p>(Human resource development support for micro enterprises) 2.13 Conduct situation survey for apprentices training 2.14 Conduct training for apprentices' trainers 2.15 Conduct training for apprentices 2.16 Conduct monitoring and evaluation of these trainings</p> <p>(Short-term training for socially vulnerable people at TSSs) 2.17 Conduct labor needs survey 2.18 Develop curriculum and teaching materials 2.19 Implement short-term training including industrial attachment and career guidance 2.20 Conduct monitoring and evaluation</p> <p>Activities for Output 3 3.1 Evaluate effectiveness of pilot project trainings 3.2 Develop guidelines of skills development and livelihood improvement</p>	<p>Input 【Japan side】 1. Japanese Experts 2. Sudanese Experts 3. Necessary equipment 4. Trainings in Japan and third countries 5. Operational cost</p>	<p>【Sudan side】 1. Allocation of C/P ①Project Director for Employment Sector ②Project Manager for Employment Sector ③Project Implementation Team Members for Employment Sector 2. Project activity place, facilities and equipment ①Facilities of SMoF and SMoE in each state ②Necessary equipment for trainings 3. Pilot project operation cost (partial share) 4. Others, such as salary and allowances</p>	<p>Precondition Security situation does not worsening significantly</p>

Project for Human Resources Development for Darfur Phase II

Project Design Matrix (Project Management Component) (28th May 2014)

Project Period: January 2015 - December 2018

Target Group 1) People living in North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state
Target Group 2) Staff of State Government of North Darfur state, South Darfur State, and West Darfur state

Narrative Summary	Indicators	Verification Measures	Important Assumption
<p>Super Goal Strengthening peace and stability of three Darfur states through improvement of quality of life of people in three Darfur States</p>			
<p>Overall Goal Public well-being is enhanced in three Darfur States (*Well-being is defined as conditions where public happiness, public trust and public services are fulfilled for the people.)</p>	<p>(Common indicators among four components) o-1 Public happiness is increased o-2 Public trust on the government is promoted o-3 Satisfaction on public services is increased (Component-specific indicators) pmpo-1 information of public services open to public is increased</p>	<p>Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion Questionnaire survey/ focus group discussion Record of SMOFs and implementing agencies</p>	
<p>Project Purpose Institutional capacity of project management (monitoring and evaluation, and project financing) of State Ministries of Finance (SMoFs) and implementing agencies of pilot projects is strengthened</p>	<p>(Common indicators among four components) p-1. Selection process of the pilot areas become inclusive (include the most conflict-affected people and community, etc. into target groups with consideration for coexistence) p-2. Recognition of implementing agencies on public needs is improved (Contacts with community is increased, attitude of implementing agencies to community people become responsive from neglective, etc.) p-3. Capacity (to make the services efficient, transparent and peace promotion) of service providers perceived by stakeholders is improved (Specific indicators) pmp-1 More than 00% of submitted monthly reports are accurate (data for indicators are provided without misunderstandings nor missing) pmp-2 More than 00% of submitted quarterly reports are accurate (judgment on relevance, progress, effectiveness of the pilot projects are provided without misconception, recommendation from SMOFs to implementing agencies become relevant or practical for pilot projects) pmp-3 SMOFs conduct monitoring and evaluation on more than three projects pmp-4 Proportions of total operational cost for the pilot activities burden by SMOFs are increased</p>	<p>360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method 360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method 360 degree survey with questionnaire Most Significant Change method" Monthly reports submitted by implementing agencies Quarterly monitoring and evaluation sheets filled by SMOFs Monitoring and evaluation record of SMOFs Project accounts</p>	
<p>Output 1 Planning and coordination skills necessary to conduct monitoring and evaluation on the pilot projects (including project financing) in consideration of public needs and inclusiveness</p>	<p>pmpo-1.1 Monitoring and evaluation plan is developed pmpo-1.2 Monitoring and evaluation plan includes the activities and/or tools to monitor public needs and inclusiveness</p>	<p>Monitoring and evaluation plan Monitoring and evaluation plan</p>	
<p>Output 2 Skills and knowledge of SMOFs and implementing agencies of pilot projects on monitoring and evaluation, and project financing with awareness for public needs and inclusiveness are improved</p>	<p>pmpo-2.1 More than 00 staff of SMOFs and implementing agencies receive the training on monitoring and evaluation and project financing pmpo-2.2 More than 00% of monthly reports are submitted to SMOFs from implementing agencies pmpo-2.3 Skills, knowledge and awareness of SMOFs and implementing agencies are improved pmpo-2.4 More than 00% of quarterly monitoring and evaluation sheet are feed backed to implementing agencies from SMOFs</p>	<p>Training record Training record Training record Monthly reports submitted by implementing agencies</p>	
<p>Output 3 Operational procedure of monitoring and evaluation on pilot projects (including project financing) is improved for public needs and inclusiveness</p>	<p>pmpo-3.1 Manual of monitoring and evaluation is developed pmpo-3.2 Manuals includes the content of public needs and inclusiveness</p>	<p>Manual of monitoring and evaluation Manual of monitoring and evaluation</p>	

<p>Activities (Activities for output 1) 1.1 State Project Management Committee is formed. 1.2 Monitoring and evaluation plan is developed by the committee.</p> <p>(Activities for output 2) 2.1 Training programs on monitoring and evaluation and on project financing are developed by JICA expert 2.2 Trainings on monitoring and evaluation, and project financing are provided for SMOFs and implementing agencies of pilot project on monitoring and evaluation, and project financing 2.3 SMOFs conducts monitoring on the pilot activities through monthly report from implementing agencies. 2.4 SMOFs conducts site visits on pilot activities. 2.5 SMOFs conducts evaluation survey.</p> <p>(Activities for output 3) 3.1 Monitoring and evaluation activities of SMOFs and implementing agencies of pilot projects is reviewed 3.2 Draft manual of monitoring and evaluation, is developed by SMOFs and implementing agencies of pilot project 3.3 Manual of monitoring and evaluation is reviewed by stakeholders 3.4 Manual of monitoring and evaluation is finalized</p>	<p>Input</p> <p>【Japan side】 1. Japanese experts 2. Sudanese experts 3. Equipment 4. Training in Japan/ Training in third country 5. Operation cost</p> <p>【Sudan side】 1. Allocation of counter parts 2. Land and facilities for project activities 3. Operation cost of monitoring and evaluation activities on pilot activities 4. Salaries, allowance for state staff</p>	<p>(pre-condition)</p>
---	---	------------------------

リスク管理チェックリスト

マネジメント項目	各マネジメント項目の概要	リスクの有・無	備考
想定リスク			
総合管理	各管理要素を総合化して管理（例：調達の遅れ＋タイム管理＋コスト管理＋人的資源管理等に伴う R/D 変更）		
	政情・治安悪化による事業中断	有	関係者間で対応策（一時中断もしくは撤退）について協議し、その結果をフィールド調整員を通じ、ダルフール3州のC/Pへ迅速に伝える。
	先方政府の政策転換による事業大幅変更・中止	有	政策転換がされても住民の基本的ニーズ（母子保健、給水、雇用）に対応する本プロジェクトの根幹に変更は生じないと考える。ただし、実施体制については政策転換による影響が生じた場合、中央監督省及び州政府と協議し、必要ならば実施体制を再構築する。
	先方政府・実施機関関係者のコミットメント不足によるプロジェクト継続の困難性	有	<p><人材に関するコミットメント></p> <ul style="list-style-type: none"> 能力を向上させる対象者のコミットメントが不足した場合、中央監督省及び州政府高官と協議し状況の改善を図る。 <p><予算に関するコミットメント></p> <ul style="list-style-type: none"> 州政府の財政不足によりコミットメントが困難となった場合は、プロジェクトでの負担を検討する。 州政府内の予算配分が確実にされるよう、次年度予算編成時に担当部局から予算申請がされるよう必要な支援を行う。
	現地関連法令不順守		
	国内関連法令不順守		

	プロジェクト終了後の自立発展性阻害要因の存在	有	州財務省に各パイロット・プロジェクトをモニタリング・評価する役割を担ってもらい、活動の必要性を理解してもらうとともに、各セクターの担当部局に毎年度の州予算編成時に申請書類を提出できるよう支援する。
スコープ管理	プロジェクトの上位目標、プロジェクト目標、成果、及びそれに必要な活動計画		
	先方政府の政策転換による上位目標・プロジェクト目標・成果変更	有	政策転換がされても住民の基本的ニーズ（母子保健、給水、雇用）に対応する本プロジェクトの根幹に変更は生じないと考える。ただし、先方政府の政策転換によりパイロット・プロジェクトの内容に齟齬が生じた場合、プロジェクトの定期会合を通じ連邦政府監督機関との協議を通じ、必要且つ適切な修正を図る。
	先方負担事項の遅延によるプロジェクト目標・成果・活動計画変更	有	州政府の財政不足により、パイロット・プロジェクトの活動計画に問題が生じた場合、プロジェクトで負担することを検討し、プロジェクト目標・成果・活動計画の変更が生じないように対応する。
	先方実施機関の能力によるプロジェクト目標・成果・活動計画変更	有	C/Pの能力により2、3年次で完了できなかった活動に関しては、仕組みの定着を図る4年次に実施することで、パイロット・プロジェクトを通じ達成する目標・成果は計画通り完遂することを目指す。ただし、仕組みの定着については財源確保のための支援を優先事項とする中で可能な対応を行う。
	日本側負担事項の遅延によるプロジェクト目標・成果・活動計画変更	有	
	専門家の能力によるプロジェクト目標・成果・活動計画変更	無	

	その他計画段階で想定した前提条件が実態と異なることに伴い生ずるプロジェクト目標・成果・活動計画変更	有	政情・治安が激変し、遠隔操作による活動運営ができなくなった場合、中央監督省と協議の上、一時中断について検討する。
タイム管理	各活動のスケジュール管理		
	先方負担事項の遅延による活動の遅れ	有	
	先方実施機関の能力による活動の遅れ	有	先に述べた通り、C/Pの能力により3年次までに完了できなかった活動については、仕組みの定着を図る4年次において実施する。
	日本側負担事項の遅延による活動の遅れ	有	機材調達が予定通りに実施されなかった場合、活動計画を速やかに見直し、機材調達を必要としない活動から実施する。
	専門家の能力による活動の遅れ	無	
コスト管理	JICAの予算支出状況及び支出見込みの管理（予算執行管理表）、及び先方負担予算の確保・支出状況及び見込みの管理		
	先方コスト負担の不足	有	州政府の財政不足により、パイロット・プロジェクトの活動計画に問題が生じた場合、プロジェクトで負担することを検討する。
	日本側予算措置の不足	有	コンサルタントとの契約を年度毎とし、出来る限り不足がないよう対応することとする。ただし、対応が困難な場合は、C/Pと共に活動サイト及び活動を精査し、優先度の高いものから対応可能な限り実施する。
品質管理	活動及びそれにより達成した成果の質にかかる管理		
	先方実施機関の能力による成果の減少		・州政府職員への給与遅配により職務遂行のモチベーションが下がり、研修効果の低下もしくはプロジェクト実施における効率性の低下の可能

			性もある。工程管理を徹底し、必要な見直しを実施する。 ・ 供与された機材を活用できないことが懸念される。研修を通じ機材の使用方法和維持管理能力を向上させる。
	最終受益者に対する開発効果の減少	有	実施主体である州政府関係者にとっても、治安の悪い地域でのパイロット事業は実施できない場合もあり得る。よって計画通り紛争の影響を最も受けているコミュニティにサービスを提供できない可能性、もしくは包摂性・公平性が十分確保できない可能性もあり得る。 フェーズ1で一部の機関が実施していたように、州政府実施機関と伝統的指導者、又はそれぞれの地域を実効支配している関係者との協力・コンサルテーションにより、可能な範囲でよりニーズの高いコミュニティへのサービス提供を図るとともに、情勢の変化によって柔軟に対応する。
	専門家の投入・活動期間の不足による成果の減少	無	
	専門家の能力による成果の減少	無	
人的資源管理	専門家チームの要員計画及び各専門家の対応状況、先方実施機関のC/Pの配置・構成及び対応状況		
	先方 C/P の配置の遅れ・変更	有	頻繁な人事異動及び実施機関の体制変更、これらの組織変更による事業の遅延が懸念される。月報に組織の変更に関する記入欄を設け、情報を早期に入手し必要な対策を講じる。
	専門家派遣の遅れ	無	
	適性な専門家確保の困難性	無	

コミュニケーション管理	専門家及び先方実施機関、並びに国内支援関係者との連絡・調整体制にかかる管理		
	先方政府・実施機関とのコミュニケーションの困難性	有	基本的に遠隔操作であるため、コミュニケーションの難しさ有り。既述のとおり、州政府・連邦政府・プロジェクト間の連絡体制を徹底させる。
	日本側関係者とのコミュニケーションの困難性	有	現場に行けないストレス、不安定な治安情勢によるストレス等が発生する可能性有り。専門家チームと事務所・本部の定期的コミュニケーション体制を確立する。治安に関する情報共有、安全対策措置を充実させる。
調達管理	調達・契約手続きにかかる管理		
	専門家確保手続きの遅れ	無	
	機材調達手続きの遅れ	有	不安定な治安状況から輸送の遅延のリスク有り。
	研修実施手続きの遅れ	無	
その他リスク			
	自然災害の発生	有	雨季にはコミュニティへのアクセスが出来ない事が予想されるため、雨季における活動レベル低下を考慮した実施計画を作成する。
	機材の維持管理	有	スペア部品が入手困難な場合、活動の停止もしくは遅延が懸念される。現地で保守・修理が可能な機材を選定する必要有り。